今、求められる「家庭養育」を 推進するために何が必要か

デザイン思考も取り入れて課題解決に導く事例などに学ぶ



15:00~17:00

、ポイント/

次世代支援のなかでも、最も厳しい状況に置かれた 子どもたちを支える里親養育推進についての 最新情報を学び、企業に何ができるかを考えます。



講師紹介

上鹿渡 和宏さん (かみかど かずひろ)

早稲田大学社会的養育研究所 所長 NPO法人家庭養育支援機構 代表 児童精神科医、博士(福祉社会学)

上村 宏樹さん (うえむら ひろき)

NPO法人家庭養育支援機構 事務局長 早稲田大学社会的養育研究所 総合研究機構 客員次席研究員 一般社団法人無憂樹 代表

実の親と暮らすことが困難な状況に置かれ ている子どもたちが増加している中、子ど もたちの健やかな成長のためには、特定の 大人との愛着関係を築ける「家庭養育」 (里親やファミリーホームなど) が重要で あるとされ、政府も推進しています。しか し実際に里親に委託される子どもの数は、 政府の目標値にはるかに及んでいません。 今回のセミナーでは、家庭養育に関する国 内外の研究・エビデンスに基づいた実践支 援や課題など、里親養育の現状と推進の可 能性について学びます。

主催:公益社団法人日本フィランソロピー協会 https://www.philanthropy.or.jp/seminar/s439/



